SONY®

4-659-754-**02**(1)

通信アダプター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CLIÉ GEAR

PEGA-CF60

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4〜8ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

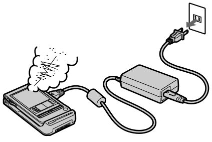
故障したら使わない

すぐにソニーサービス窓口またはお買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

変な音、においがしたら

煙が出たら



⬇

❶ コンパクトフラッシュ型データ通信カードを抜く。

❷ ACアダプターを本機からはずす。

❸ クリエをはずす。

❹ ソニーサービス窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意　火災　感電

行為を禁止する記号



禁止　分解禁止　水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く

目次

- Sony、SONY、クリエ、CLIÉ、CLIÉ GEAR、CLIÉ GEAR はソニー株式会社の商標です。
- HotSyncは、Palm, Inc.またはその子会社の登録商標であり、Palm Desktop、HotSyncのロゴは、Palm, Inc.またはその子会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe® および Acrobat® はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となります。

禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

雷が鳴りだしたら、ACアダプターとそのケーブルに触れない

感電の原因となります。

禁止

直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

火災や故障の原因となることがあります。

禁止

本体に強い衝撃を与えない

故障の原因となることがあります。

禁止

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながら表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

禁止



航空機内で使わない

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。航空機内では本機の電源を切ってください。

禁止

医療機器の近くでは使わない

通信カードの電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では本機の電源は切ってください。

禁止

⚠注意 **下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

指定以外の機器に使わない

火災やけがの原因となることがあります。


禁止

コネクタはきちんと接続する

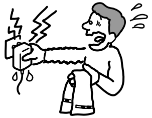
- コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。


注意

ぬれた手でさわらない

感電の原因となることがあります。


ぬれ手禁止



長時間使用しないときはACアダプターを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。


プラグをコンセントから抜く

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。


禁止

コード類は正しく配置する


禁止

コード類は足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。
また、コードをACアダプターに巻き付けないでください。断線や故障の原因になります。

通電中のACアダプターや本体に長時間ふれない


禁止

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

ACアダプターを布団などでおおった状態で使わない


禁止

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

コネクタの先端の突起部に注意する


注意

ACアダプターのコネクタ先端部の突起に指などを引っかけないようにご注意ください。

指定のACアダプター以外は使用しない


禁止

火災や感電の原因となります。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

- 指定された充電方法以外で充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解しない。電子レンジやオーブンで加熱しない。
- 火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。
- 本機に衝撃を与えない。
  落とすなどして強いショックを与えたり、重いものを載せたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。
- 本機から漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。

はじめに

本機はソニーパーソナルエンターテインメントオーガナイザー(以下クリエ)PEG-T400/600シリーズ専用のコンパクトフラッシュ型データ通信カード（以下通信カード）アダプターです。

本機を使うと

- 市販の通信カードを挿入することにより、インターネットへ接続できます。
- 本機搭載のバッテリーからクリエに電源を供給することができます。
- 本機をクリエに装着した状態で、クレードル経由のHotSyncや充電が可能です。

動作確認通信カード

- P-in Comp@ct
- P-in M@ster
- C@rd H"64 petit（CFE-01、CFE-01/TD）
- Air H" card petit（CFE-02）
- モデムカード

ヒント

動作確認カードの最新情報についてはクリエ ホームページをご覧ください。

ご注意

- 本機はコンパクトフラッシュ型データ通信カード専用です。上記以外の通信カードやメモリーカード等には対応しておりません。故障の原因となるおそれがありますので、本機では使用しないでください。
- 本機をクレードルに設置した状態でも、通信カードを利用してインターネットに接続することができます。ただし、通信中にHotsyncはできませんのでご注意ください。
- 本機にモバイルコミュニケーションアダプター（PEGA-MA15）や、オーディオアダプター（PEGA-SA10）を接続して使用することはできません。

(次ページへ続く)

NECインフロンティアのCFE-01、CFE-01/TDをご使用のお客様へ

NECインフロンティアのCFE-01、CFE-01/TDをご使用の場合、通信アダプターユーティリティーのアンテナバー表示はおおよその目安として表示しており、実際のアンテナ強度と異なる場合があります。
アンテナ強度の確認はCFE-01、CFE-01/TD本体のLED表示にて行なってください。

通信アダプターユーティリティーでの通信カードの認識について

通信アダプターユーティリティーにおいて通信カードの認識が行なえない場合があります。その際は通信カードを一旦抜いて再度挿入しなおしてください。

通信アダプターとCLIEとの通信速度について

通信アダプターとCLIEとの通信速度は115.2kbpsにてご使用ください。

ご利用になれないサービスについて

ご使用の通信カード及びプロバイダによっては、ご利用になれないサービスがありますのでご注意ください。詳しくはご使用の通信カードの取扱説明書をご覧になるか、プロバイダへお問い合わせください。

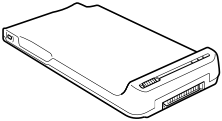
ISP契約について

本機で「ISP契約」アプリケーションを用いてプロバイダ契約を行なうことはできません。

付属品を確かめる

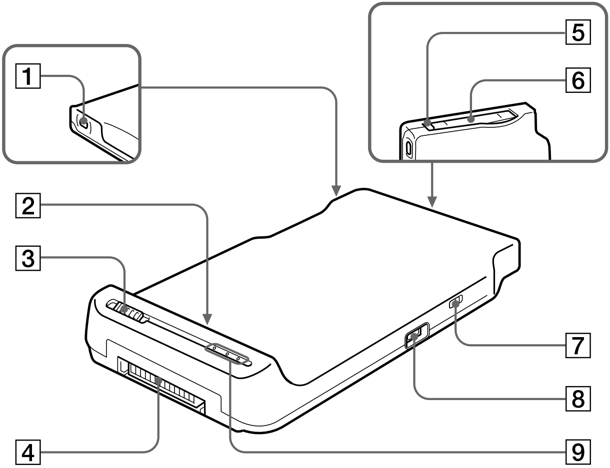
梱包箱から取り出したら、以下の付属品がそろっているか確認してください。付属品の中にかけているものがあるときは、ネットコミュニケーションカスタマーリンクまたはお買い上げ店にご連絡ください。

- 通信アダプター（1）
  PEGA-CF60



- インストールCD-ROM（1枚）
- ポーチ（1）
- ダミーカード（1）
  （工場出荷時に本体へ挿入してあります）
- 取扱説明書（本書）
- 保証書（1）
- ソフトウェア使用許諾契約書（1）
- ソニーご相談窓口のご案内（1）

各部のなまえとはたらき



1 RELEASE（リリース）ボタン（22ページ）

2 インターフェースコネクタA

3 電源OFF/ON/バッテリーチェックスイッチ（13ページ）

4 インターフェースコネクタB

5 通信カード取りはずしボタン（21ページ）

6 通信カードスロット（20ページ）

7 電源供給スイッチ（Power Supply to CLIÉ）（14ページ）

8 DC IN端子（18ページ）

9 LED（13ページ）

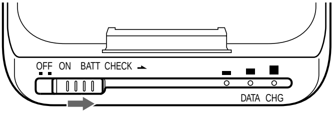
電源OFF/ON/**バッテリーチェックスイッチのはたらき**

スイッチの位置	**本機の状態**
OFF	電源を切る
ON	電源を入れる
BATT CHECK	バッテリーチェックモード

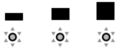
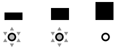
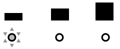
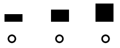
バッテリー残量の確認方法

バッテリーチェックモードではLEDの点灯している数で、バッテリー残量を確認することができます。

バッテリーチェックモードを動作させるには、LEDが点灯するまで電源OFF/ON/バッテリーチェックスイッチを右へスライドさせます。



電源OFF/ON/**バッテリーチェックスイッチを右へスライドさせる**

LED**の状態**	**バッテリー残量**
	満充電
↓	
	
↓	
	バッテリー残量が少なくなっています。早めに充電してください。
↓	
	バッテリー残量がありません。充電してください。

ご注意

通信を行う前などに、バッテリーチェックモードでバッテリー残量を確認してください。

(次ページへ続く)

電源供給スイッチのはたらき

電源供給スイッチを入れると本機からクリエに電源が供給されます。
（クリエのバッテリーは充電しません。）

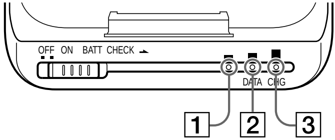
また、クリエに装着して充電すると、電源供給スイッチに関係なくクリエも同時に充電されます。

ご注意

電源供給スイッチを入れている間は、常に本機のバッテリーを使用するため、必要な時以外は電源供給スイッチを切って使用してください。

LEDのはたらき

本機には3つのLEDがあり、本機の状態を表示します。



1 バッテリー残量警告LED

バッテリー残量の状態を表示します。

LEDの状態	本機の状態
赤点滅（遅い点滅）	バッテリー残量が少なくなっています。すみやかに充電してください。
↓	
赤点滅（速い点滅）	バッテリー残量がありません。数秒後に電源が切れます。

2 データLED（DATA）

データ通信の状態を表示します。ダイヤル中は速い緑点滅になり、接続されると緑点灯に変わります。また、データの送受信中は遅い緑点滅になります。

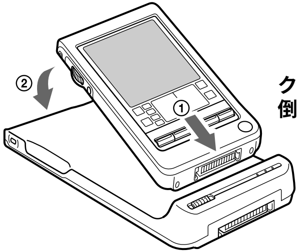
LEDの状態	本機の状態
緑点滅（速い点滅）	ダイヤル中
緑点滅（遅い点滅）	送受信中
緑点灯	接続中

3 充電LED（CHG）

バッテリー充電の状態を表示します。本機を充電中にオレンジ点灯します。充電が完了すると消灯します。

LEDの状態	本機の状態
オレンジ点灯	本機へ充電中
消灯	充電完了

本機をクリエに装着する



ご注意

クリエが本機にロックされたことを確認してください。

本機を充電する

ヒント
本機をクリエに装着した状態で充電すると、クリエ本体にも充電できます。
（本機とクリエの充電完了までの時間は異なります。）

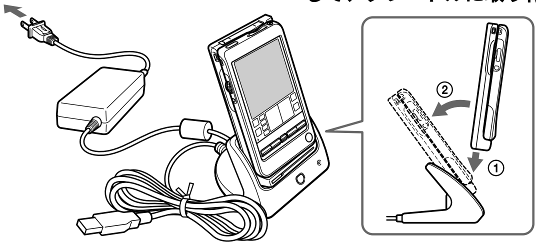
また、クリエに装着しない状態でも、本機単独の充電を行えます。

ご注意

本機をはじめて使うときは、必ず充電してください。

クレードルにのせて充電する。

クリエ付属のクレードルをAC電源につないでおくと、本機をクレードルにのせるだけで充電が始まります。
本機単独で充電した場合、初回の充電は約5時間で終了します。毎日こまめに充電すれば、次回からの充電は短時間で終了します。

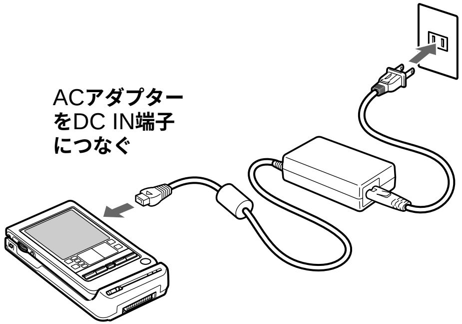


本機をクレードルにのせると、クレードル / 本機 / クリエ本体のLEDが点灯して、充電が始まります。

(次ページへ続く)

直接ACアダプターを接続して充電する

クリエ付属のACアダプターを直接本機につないで、本機を充電することもできます。



ご注意

DC IN端子にACアダプターが接続されている場合は、クレードルにのせて充電することはできません。

なお、本機のDC IN端子のコネクタの向きは、クレードル側のコネクタと逆向きになっています。
ACアダプターを直接本機に接続する場合は、コネクタの向きにご注意ください。

本機を準備する

インターネットへの接続で用意するもの

- パーソナルエンターテイメントオーガナイザー（クリエ）
- 本機（通信アダプター）
- 通信カード（PHSカードをお使いの場合は、各端末の通信事業者との回線契約が別途必要です）
- クリエで動作するブラウザソフトウェア、メールソフトウェアなど
- インターネットサービスプロバイダ（以下プロバイダ）とのご契約で取得したユーザー名とパスワード（ご契約内容が、お使いになる通信カードでご利用できることをご確認ください）
- 通信事業者とプロバイダが対応するアクセスポイントの電話番号（お使いになる通信カードによって異なります）

ご注意

本機は日本国内専用です。日本向け以外の通信カードには対応していません。

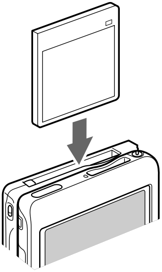
ネットワーク接続の設定

インターネットに接続するためには、クリエ本体でインターネット設定をする必要があります。詳しくはクリエの取扱説明書、もしくはお使いの通信カードの取扱説明書をご覧ください。

「接続」名は「通信アダプター」を選択してください。
他の「接続」名を選択した場合、本機が正常に動作しない場合があります。

インターネットに接続する

1 通信カードスロットに通信カードを挿入する。



ヒント

出荷時は通信カードスロットにダミーカードが挿入されています。

ご注意

間違った向きや角度で、無理に通信カードを本機に挿入しないでください。本機が故障するおそれがあります。

2 本機の電源を入れる。

3 クリエの電源を入れる。

4 お使いのソフトウェアの操作にしたがって、インターネットに接続してください。

ソフトウェアの操作については各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

インターネットに接続中、5分間データの送受信が行われないと、本機の電源は自動的に切れます。

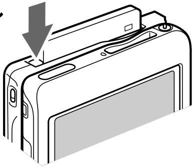
通信カードをはずす

1 クリエの電源を切る。

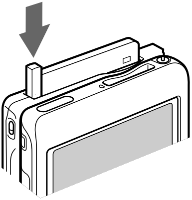
2 本機の電源を切る。

3 通信カード取りはずしボタンを押し込む。

通信カード取りはずしボタンが本機から出てきます。



4 通信カード取りはずしボタンを、再度奥まで押し込むと通信カードがはずれます。



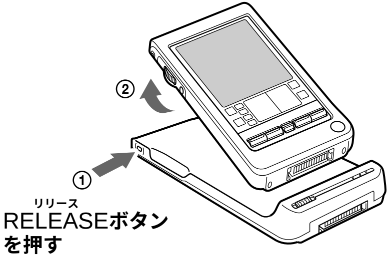
ご注意

データLEDが点灯/点滅中（通信中）に通信カードを取りはずさないでください。故障の原因となります。

5 通信カードスロット保護のため、必ずダミーカードを挿入してください。

本機をはずす

RELEASE(リリース)ボタンを押しながら、本機をはずします。



通信アダプターユーティリティーを使う

通信アダプターユーティリティーをインストールすると、クリエの画面で本機のバッテリー残量や電波状態などの情報を表示することができます。

通信アダプターユーティリティーをインストールする

付属のインストールCD-ROMからクリエに、通信アダプターユーティリティーをインストールします。
これらのソフトウェアをインストールするには、お使いのクリエに対応したPalm Desktopがインストールされ、クリエに接続されているパソコンが必要となります。パソコンとクリエでHotSyncが正しく実行されているかを確認してください。

1 Windowsパソコンに付属のインストールCD-ROMを挿入する。

インストールの初期画面が表示されます。
画面が表示されない場合は、CD-ROMのSetup.exeを起動します。

2 [通信アダプター用ソフトウェアのインストール] をクリックする。

インストーラーのサブメニューが表示されます。

3 [次へ] をクリックする。

4 複数のユーザーが登録されている場合は、ユーザー一覧から、使用するユーザー名を選ぶ。

5 [終了] をクリックする。

6 クレードルのHotSyncボタンを押す。

HotSyncが始まり、ソフトウェアがWindowsパソコンからクリエに転送されます。

(次ページへ続く)

起動する

本機をクリエに装着した状態では、ホーム画面でジョグダイヤルを回して アイコンを選び、ジョグダイヤルを押す。
ホーム画面で  アイコンをタップして起動することもできます。
詳しい操作方法については、付属のインストールCD-ROMに収録されている、通信アダプターユーティリティーのオンラインマニュアル（PDF）をご覧ください。

オンラインマニュアルの見かた

通信アダプターユーティリティーに関する情報は、付属のインストールCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルに記載されています。なお、オンラインマニュアルを見るには、Acrobat Readerがパソコンにインストールされている必要があります。

マニュアルの読みかた

1 Windowsパソコンに付属のインストールCD-ROMを挿入する。

自動的にインストール画面が表示されます。
画面が表示されない場合は、手順3へ進みます。

2 ［終了］をクリックする。

3 ［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックする。

4 CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されたメニューから［開く］を選ぶ。

5 ［Manuals］フォルダをダブルクリックする。

6 通信アダプターユーティリティーのオンラインマニュアル（Communication Adapter Utility Manual.pdf）をダブルクリックする。

Acrobat Reader のインストール方法

1 Windowsパソコンに付属のインストールCD-ROMを挿入する。

自動的にインストール画面が表示されます。
画面が表示されない場合は、CD-ROMのSetup.exeを起動します。

2 ［Acrobat Readerのインストール］をクリックする。

3 画面の指示に従いインストールを行う。

主な仕様

通信アダプター

外形寸法	約 70.7 × 127.6 × 19.9 mm （幅/高さ/奥行き）最大突起部含まず
質量	約 90 g
動作温度	5 ℃ ～ 35 ℃
付属品	本体（1） CD-ROM（1） ポーチ（1） ダミーカード（1） 取扱説明書（1） 保証書（1） ソフトウェア使用許諾契約書（1） ソニーご相談窓口のご案内（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

使用上のご注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因となります。

- **異常に高温になる場所**
  炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- **直射日光の当たる場所、熱器具の近く**
  変形したり、故障したりすることがあります。
- **激しい振動のある場所**
- **強力な磁気のある場所**
- **砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所**
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオ、チューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 使用後は必ずACアダプターをコンセントから抜いておいてください。
- アダプター本体やコード類の接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- ACアダプターを海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

(次ページへ続く)

使用上のご注意（つづき）

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

結露について

寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときなどに、本体の表面や内部に水滴がつくことを結露といいます。結露が起きた状態で使用すると火災や故障の原因となります。結露がおきたらすぐには使わず、そのまま約1時間放置してください。

通信について

- クリエの［環境設定］－［ネットワーク］の設定のユーザー名に不要な改行や3行以上に渡る文字列があった場合、その部分は表示されないため、認証が正しく行われない場合があります。
- PHSの通信圏内から圏外、または圏外から圏内へ移行する場合は、正常に接続できないことがあります。
- 電波状態や時間帯によっては、データ通信できない場合があります。その場合は、場所を変えたり、しばらく時間をおいてから接続してください。
- 海外の通信カードには対応していないため、海外ではご使用になれません。
- 本機を使用してのFAX送受信はできません。

- クリエから公衆回線経由でモデム接続されたパソコンへのリモートアクセスはできますが、外部から本機へのリモートアクセスはできません。
- 回線の状況によっては通信速度が遅くなる場合があります。
- 一部のアナログモデムでモデムHotSyncが正常に終了しない場合があります。
- 「ぷらら」では特定のデータ通信の認証に暗号化パスワードを使用しているため、NTTドコモのPIASネット等でのデータ通信はできません。（「ぷらら」以外にも、暗号化パスワードで認証するプロバイダでは、NTTドコモのPIASネット等でデータ通信できませんのでご注意ください。）

故障かな？と思ったら

トラブルを解決するには

トラブルが発生したら、あわてずに下記の流れに従ってください。
また、メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。

次ページからのトラブル情報をチェックする

問題の症状に合うものがないか確認してください。また、クリエ本体に関するトラブルは、クリエの本体取扱説明書をご覧ください。

↓

「カスタマーサポート」を使う

クリエの公式ホームページでは、お客様からのお問い合わせが多い質問と回答やQ&A集を掲載しています。パソコンのデスクトップ上の［CLIEカスタマーサポート］アイコンをクリックしてください。

↓

それでもトラブルが解決しないときは

ネットコミュニケーション　カスタマーリンク（CLIÉ専用サポートセンター）またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

Palm OS用に開発されたアプリケーションは、何千種類もあります。弊社ではそれら他社製のアプリケーション（HACKソフト、DAソフト含む）について動作保証をしていないため、サポートは行っておりません。
他社製のアプリケーションで問題が生じた場合は、そのアプリケーションの開発元または発売元にお問い合わせください。

エラーメッセージ一覧

本機を使ってネットワークに接続したときに表示される、エラーメッセージとその対処方法を以下に示します。メッセージに対応した処置をご確認ください。なお、本機の電源をいったん切り、再度電源を入れることで本機がリセットされ、問題が解決する場合もあります。

エラーメッセージ	原因	処置
no carrier	電話番号がまちがっている。	正しい電話番号を入力する。
	通信カードが挿入されていない。	通信カードを挿入する。
	圏外、又は電波の状態が悪い。	電波の入る場所で接続を行う。
	クリエに本機が装着されていない。	クリエに本機を正しく装着する。
認証に失敗しました。	環境設定のユーザー名、または、パスワードがまちがっている。	正しいユーザー名、パスワードを入力する。 ＊ユーザー名の文字の間や、最後に空白があった場合は、削除してください。
PPP**タイムアウト**	サーバーからの応答がない。	再度ネットワーク接続を行ってください。
	環境設定のネットワークの接続が、シリアル、または、赤外線になっている。	接続の設定を「通信アダプター」にしてください。
電話番号が間違っているか、話し中です。	圏外、又は電波の状況が悪い	電波の入る場所でネットワーク接続をしてください。
	通話中	しばらくしてから、もう一度、ネットワークに接続してください。
	電話番号がまちがっている。	正しい電話番号を入力してください。

(次ページへ続く)

故障かな？と思ったら（つづき）

エラーメッセージ	原因	処置
ダイヤルトーンを検出できません。	通信カードが挿入されていない。	通信カードを挿入して、もう1度ネットワークに接続してください。
	通信カードが認識されていない。	通信カードの抜き差しを行って、もう1度ネットワークに接続してください。
モデムが見つかりません。	クリエに本機が装着されていない。	クリエに本機を正しく装着してください。
電話番号が長すぎるか、不正な文字を含んでいます。	電話番号が長すぎるか、不正な文字を含んでいた。	正しい電話番号を入力してください。
設定が間違っています。電話番号とユーザー名を確認してください。	ユーザー名、または、電話番号が入力されていない。	ユーザー名、または、電話番号を入力してください。

困ったときは

通信できない、あるいは機器が正常に動作しないなどのトラブルが発生した場合、故障と考える前に、症状に応じて以下の点を確認してください。それでも具合が悪いときは、ネットコミュニケーションカスタマーリンク、ソニーサービス窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

症状	**原因**	**処置**
ダイヤルした後すぐ切断される	本機に通信カードが挿入されていません。	通信カードを挿入してください。
	電話機のサービスエリア外や電波状態が悪いところでは、通信できない場合があります。	電波の入る場所で接続を行ってください。電波の状態が良くてもデータ通信のサービスエリア外の場合もあります。
	電波の状態が良くても、回線が混んでいてデータ通信ができない場合があります。	しばらく待ってからもう一度かけ直してください。
	技術基準の規定により、3分以内に同じ番号を再ダイヤルできるのは、2回までに制限されています。	3分以上してからもう一度かけ直してください。
	誤った電話番号が入力されています。	接続相手先の電話番号を確認し、もう一度かけ直してください。
	市外局番が入力されていません。	接続先が同一市外局番内でも市外局番からダイヤルしてください。
	相手先が通話中です。	しばらくしてから再度かけ直してください。

(次ページへ続く)

症状	原因	処置
データ通信時、相手につながるとすぐ切れてしまう	通信条件の設定が通信相手と合っていません。	通信方式の種類・電話番号・ユーザー名・パスワード・DNS、IPアドレスなどを確認してください。
	−	ダイヤルアップ接続の場合は、サーバーの設定・TCP/IPの設定も確認してください。設定の内容は、ご利用のプロバイダにご確認ください。
	電波状態が悪いところでは、通信できない場合があります。	電波の入る場所で接続を行ってください。電波の状態が良くてもデータ通信のサービスエリア外の場合もあります。
	機器の設定が「発信者番号通知する」になっていません。	接続サービスによっては発信者番号を通知する設定にしないとデータ転送が行えない場合があります。発信者番号を通知するように設定してください。
通信中に文字化けが起こる	−	使用している通信ソフトでデータフォーマット（データ長、パリティビット、ストップビットの設定）の設定をホストに合わせてください。
	−	ご使用の通信ソフトで通信速度を変えてみてください。
接続するデータの転送ができない	通信相手の回線の状態が悪くなっています。	回線の状態が良い場所で通信を行ってください。

症状	原因	処置
インターネットに接続できない	接続プロバイダのDNSの設定が誤っています。	正しく設定してください。
	接続先のアクセスポイントの電話番号が誤っています。	正しく入力してください。
	ユーザー名、パスワードが誤っています。	正しく入力してください。
	市外局番が入力されていません。	接続先が同一市外局番内でも市外局番からダイヤルしてください。
	通信方式が電話機の回線契約、プロバイダとの契約に合っていません。	通信方式と契約を確認してください。
通信が安定しない	電波の状態や回線の状態が悪くなっています。	通信アダプターユーティリティの電界強度のバー表示が安定して2本以上表示されていない場合は、しばらくしてからかけ直してください。
DATA**ランプが点灯したまま消えない**	ー	［環境設定］ー［ネットワーク］で、通信の切断・接続を行ってください。
	ー	［環境設定］ー［一般］の「赤外線通信の受信」を「オフ」にしてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店からお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはネットコミュニケーション カスタマーリンク（CLIÉ専用サポートセンター）、ソニーサービス窓口、またはお買い上げ店にご連絡ください

ネットコミュニケーション カスタマーリンク（CLIÉ専用サポートセンター）については、クリエに添付の「CLIÉサービス・サポートのご案内」をご覧ください。
ソニーサービス窓口については、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではクリエ用通信アダプターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ネットコミュニケーション カスタマーリンク修理窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください

- **型名：**PEGA-CF60
- **製造番号：**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **購入年月日：**
- **ご使用の通信カード名：**

CLIÉ ホームページ

CLIÉ **を楽しく使っていただくための情報をご案内します。**

● http://www.sony.co.jp/CLIE/

ネットコミュニケーション カスタマーリンク ホームページ

CLIÉ **の最新サポート情報をご案内します。**

● http://www.nccl.sony.co.jp/

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

使い方のご相談、技術的なお問い合わせは

ネットコミュニケーション カスタマーリンクへ

● 0466-30-3080

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは

ソニーカスタマー専用デスクへ

● 03-5977-7255

お電話の前に、必ず付属の「クリエ サービスサポートのご案内」をご覧ください。

http://www.sony.co.jp/

Printed in Taiwan